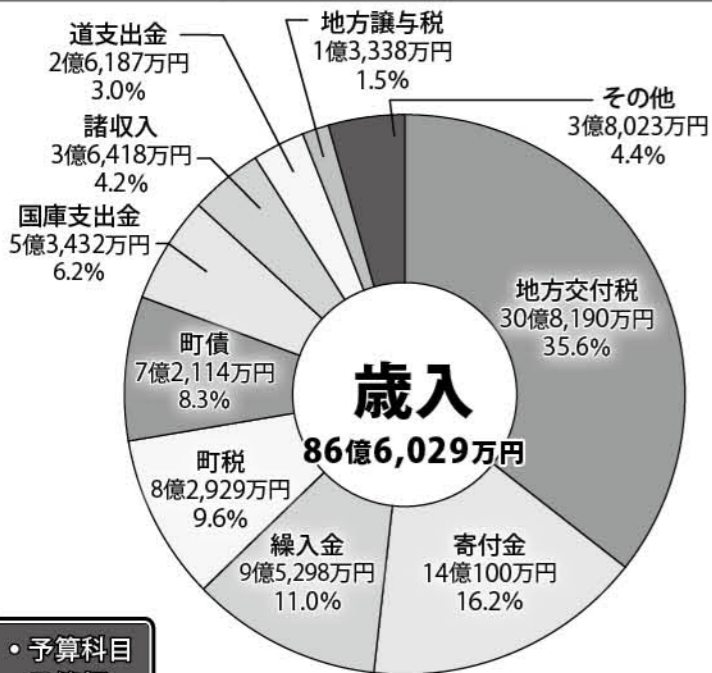


■ 一般会計予算の内訳

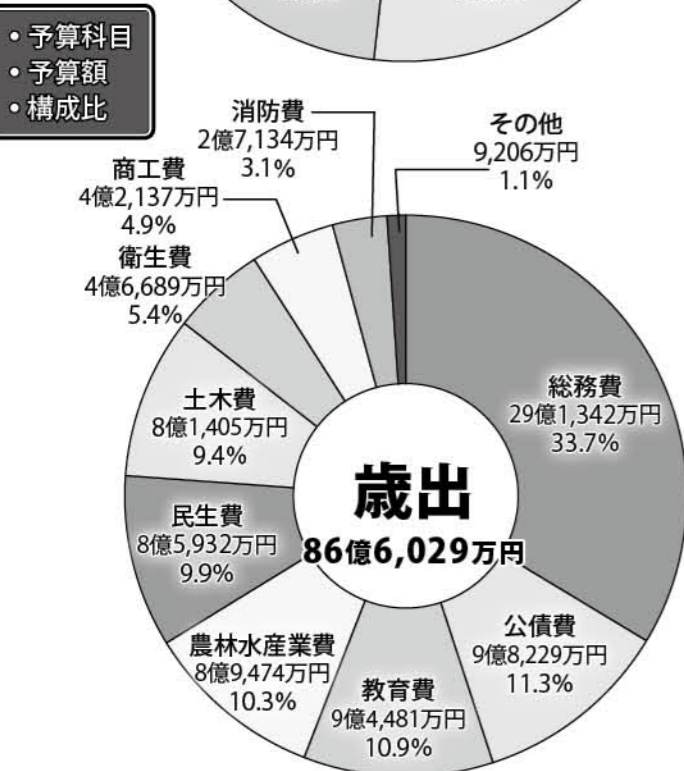


■ 主な歳入予算 (前年度予算との対比)

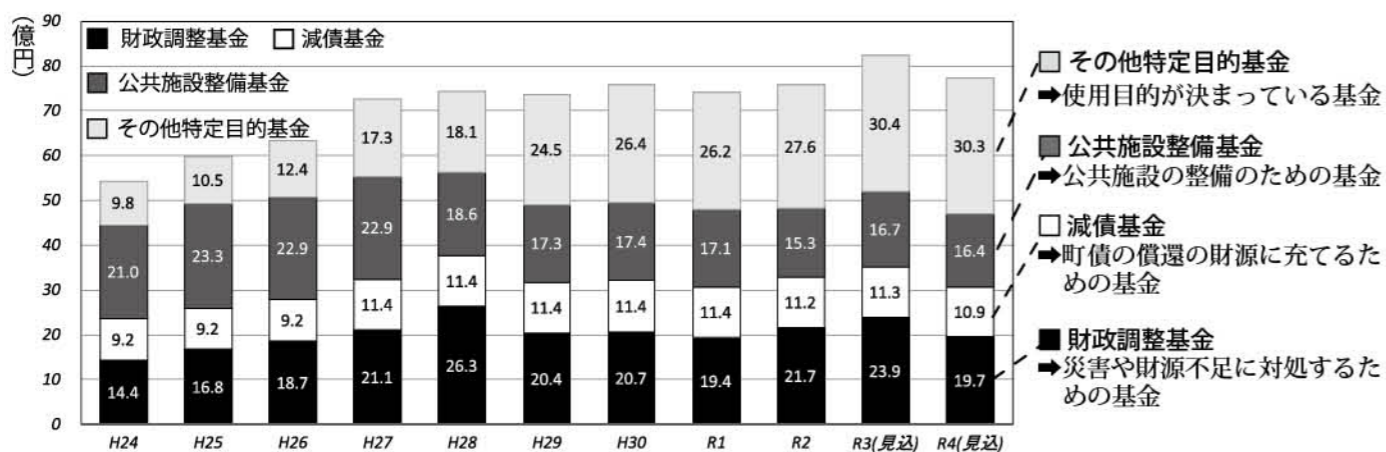
○地方交付税	30億8,190万円 (4,224万円増/1.4%増)
○寄付金	14億100万円 (9,610万円減/6.4%減)
○繰入金	9億5,298万円 (1億4,322万円増/17.7%増)
○町税	8億2,929万円 (5,829万円増/7.6%増)
○町債	7億2,114万円 (8,906万円増/14.1%増)

■ 主な歳出予算 (前年度予算との対比)

○総務費	29億1,342万円 (1億2,459万円増/4.5%増)
○公債費	9億8,229万円 (2,951万円増/3.1%増)
○教育費	9億4,481万円 (3,709万円増/4.1%増)
○農林水産業費	8億9,474万円 (1億251万円増/12.9%増)
○民生費	8億5,932万円 (7,306万円増/9.3%増)
○土木費	8億1,405万円 (4,212万円減/4.9%減)
○衛生費	4億6,689万円 (604万円減/1.3%減)
○商工費	4億2,137万円 (7,101万円減/14.4%減)
○消防費	2億7,134万円 (5,083万円増/23.1%増)



■ 一般会計基金現在高の推移



令和4年度 上士幌町

まちの予算

令和4年度は予算総額106億9,326万円(前年度比3.5%増)

第6期上士幌町総合計画がスタート
～持続可能なまちづくりを目指して～

■ 脱炭素社会の実現とデジタル化の推進に重点

令和4年度は、まちづくりの基本となる「第6期上士幌町総合計画」の初年度であり、6つの基本目標※を柱とした、持続可能なまちづくりの実現に向けた施策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、脱炭素社会の実現やデジタル化の推進など、新たな行政課題に積極的に取り組むことを方針としています。

※6つの基本目標：「活力ある産業でにぎわいのあるまちづくり」「だれもが健康で活躍できるまち

■ 一般会計《歳入》

主要な財源である地方交付税は、前年度予算との比較で1.4%増の30億8190万円、町税は7.6%増の8億2929万円を見込んでいます。基金からの繰り入れは、17.7%増の9億5298万円、町債は14.1%増の7億2114万円、過疎対策事業債5億6190万円などとなっています。

■ 一般会計《歳出》

一般会計と5特別会計の当初予算は、総額106億9326万円、前年度予算※との比較で3.5%(3億5875万円)の増額となりました。このうち、一般会計は86億6029万円、同3.5%(2億9644万円)の増額となりました。

※前年度は町長選挙に伴う骨格予算編成であったため、一般会計は5月議会で補正された後の予算となります。なお、特別会計は政策的な予算補正が無かったため、当初予算となります。

■ 北海道市町村備荒資金組合とは

道内全ての市町村で組織する一部事務組合で、災害に備えるための資金の積み立て(普通納付金・超過納付金)および、その積立金の管理運用を行っています。運用益から必要経費を控除した残額は、構成市町村の積立金残高に応じて配分されます。

令和2年度の配分率(利率)は、普通納付金が1.00%、超過納付金が0.26%となっています。

■ 基金について

町が管理する基金残高は、令和3年度の決算見込みで約84億3241万円となっています。令和4年度は9億5298万円を一般会計へ繰り入れ、ふるさと納税制度による指定寄付分として財政調整基金から1億4239万円、ふるさと納税・子育て少子化対策基金から1億8612万円、ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金から7788万円を事業へ充当し活用します。

このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合超過納付金が約8億1587万円あります。

基金については、公共施設整備などの大型事業や地方債の償還金の財源を確保するため、適正に管理していく必要があります。

✳ 農業・林業

No	新	事業名	予算額	事業内容
1	新	圃場進入路整備支援事業	1,000万円	経営の規模拡大により大型化している農業機械に対応するため、圃場進入路整備費の一部を支援し、農業生産性の向上を図る。
2		酪農ヘルパー組合助成事業	250万円	酪農ヘルパー事業に対する助成を行い、酪農業の近代化と定休型酪農経営体制の構築を支援する。
3		バイオガスプラント管理運営事業	2,912万円	居辺地区集中バイオガスプラントの指定管理に係る経費。
4		家畜防疫対策事業	220万円	ワクチン接種を主とした家畜防疫と牛ウイルス性下痢発生時に検査費用を補助することで、畜産経営の安定化を支援する。
5		耕畜連携消化液利用促進事業	1,650万円	デントコーンの受委託栽培およびメタン発酵消化液の利用に助成することで、耕畜連携体制を強化し、循環的・持続的農業を推進する。
6	新	空飛ぶ受精卵移植実証事業	338万円	受精卵をドローンで農家庭先等に配送したうえで、受精卵移植を実施し、従来手法の受精卵移植との比較実証を行う。
7		農業後継者奨学資金等支給事業	90万円	将来、本町において農業に従事しようとする青少年に対し、奨学金を支給。
8		農業後継者対策推進経費	100万円	農業後継者の育成と確保に努めるため、農業後継者対策推進協議会に対する支援を行う。
9		東部居辺地区道宮農地整備事業	4,364万円	農業用道路改良：L=1,030 m、区画整理：94.9ha
10		上土幌45号農道整備事業	6,600万円	農道改良舗装工事：L=240 m
11		上土幌東4線農道整備事業	5,000万円	農道改良工事：L=230 m
12		豊栄東1線農道整備事業	5,000万円	農道改良舗装工事：L=190 m
13		双葉地区農道整備事業	3,173万円	農道舗装工事：L=547.45 m
14		上土幌43号農道整備事業	5,000万円	農道改良舗装工事：L=200 m
15		林産業振興対策事業	861万円	経営合理化及び担い手対策を推進し、林業・木材産業事業者の経営安定と林業労働者の雇用安定を図る。
16		未来につなぐ緑の森基金積立金	2,003万円	森林環境譲与税等を基金へ積み立て、森林整備等に活用する。
17		民有林造林促進事業	1,741万円	民有林において、森林の公益的機能の持続的な発揮のため、植栽・間伐等の適時適切な森林施策の実施に補助する。
18		町有林整備事業	5,655万円	造林、保育、主伐を実施することで町有林の森林整備を推進し、持続可能な森林経営を目指す。
19	新	上土幌町持続可能な山づくり事業	547万円	森林の荒廃林化防止や町有林の造林未済地解消に向けて、民有林の公有林化や町有林へ蜜源植物等の広葉樹の造成を行う。

✳ 保健・医療・福祉・介護

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		福祉灯油等支給事業	500万円	在宅で生活する低所得の世帯に対し、冬期間における採暖用灯油等購入費の一部を1万円の商品券で助成し、冬の生活を支援する。
2		三愛介護サービス事業推進経費	1,741万円	要支援者等に対し生活支援サービスを提供し、自立支援と生活の質の確保およびその家族の身体的・精神的な負担の軽減を図る。
3		老人クラブ活動育成推進経費	185万円	老人クラブ連合会への活動費補助。
4		高齢者等福祉バス運行事業	2,089万円	高齢者等の外出支援のため、市街地循環、農村部から市街地へのバスをデマンド運行。老人クラブ等の研修に係るバスの送迎も実施。

令和4年度

主なお金の使いみち

お問い合わせは、企画財政課財政担当(☎2-4290)まで

※表中の「新」は、令和4年度から新たに実施する新規事業

✳ 議会・行政・まちづくり

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		ふるさと納税推進事業	9億3,042万円	返礼品の充実、PRの強化。また、寄付者との繋がりを深め、交流人口の増加、企業版ふるさと納税の取り組みを進める。
2		役場庁舎改修事業	566万円	役場庁舎等の耐震改修に向けた基本計画を策定する。
3	新	旧西保育所解体事業	925万円	老朽化した旧西保育所の解体を行う。
4	新	旧格技場解体事業	609万円	老朽化した旧格技場の解体を行う。
5		生涯活躍のまち上土幌創生包括プロジェクト事業	6,034万円	誰もが健康で充実した生活を送ることができるよう、住民コミュニティの醸成、関係人口の創出・拡大等により生涯活躍するまちを実現。
6		移住促進・二地域居住事業	3,349万円	生活体験用住宅の環境整備や首都圏プロモーション活動、生活体験モニター、町内事業所の人手不足対策等を図る。
7		SDGs普及・推進事業	299万円	関係機関と連携を図りながら、SDGsの目標達成に向けて具体的な取り組みを検討・実施する。
8	新	ヒト・モノMaaS推進事業	1億2,000万円	人の移動と物の移動の現状とニーズを調査・整理し、デジタル技術を活用した最適化を検証。財源は全額が企業寄付金と国交付金。
9	新	環境基本計画策定事業	1,000万円	現行の「上土幌町環境基本計画」を2050年カーボンニュートラルの目標達成に即した計画に改訂する。
10	新	スマートタウン推進事業	3,853万円	日常生活支援や介護予防にICTを活用する等、デジタル技術により生活の質を高めた新しいまち「スマートタウン」を推進する。
11		関係人口創出・拡大事業	300万円	新規ビジネスを創出することで、地域経済の活性化とビジネス関係から関係人口の創出・拡大を目指す。

✳ 建築・土木・上下水道

No	新	事業名	予算額	事業内容
1	新	公園整備事業	605万円	子どもからお年寄りまで幅広く利用される公園づくりを進めるため、公園整備基本構想を策定する。
2		雪寒建設機械購入事業	3,539万円	導入から約20年が経過し老朽化の進んだ除雪用タイヤショベル1台を更新する。
3	新	糠平団地解体事業	585万円	老朽化した糠平団地について、景観や安全確保、建て替えに向けた解体撤去を行う。
4		定住促進賃貸住宅建設費助成事業	5,900万円	快適な住宅を確保し町内への定住と移住促進を図ることを目的として、賃貸住宅の建設費用の一部を助成する。
5		定住住宅建設等促進奨励事業	290万円	快適な住宅を確保し移住の促進を図り、町内業者の建設による経済の活性化を目的として、住宅建設費用等の一部を助成する。
6		子育て住宅建設費等助成事業	2,450万円	子育てを行うための住宅を新築・購入する者に対し助成金等を交付し、町内での子育て支援を行う。
7		簡易水道施設改良事業	1億1,028万円	東部浄水場レメーター設備更新工事、東部地区配水管更新工事150m、道宮居辺水道施設更新事業負担金。
8		下水道施設整備事業	5,996万円	下水道管理センターストックマネジメント計画に基づく建築施設および機械設備の改築工事を行う。

✳ 商工・観光

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		農林商工連携促進事業	504万円	地域資源の付加価値を高めた新たな商品等の開発、既存商品のブランド化、新分野進出によるビジネス創出の取り組み等に補助する。
2		商店街活性化対策事業	1,600万円	中元大売り出しや歳末大売り出し、新春大売り出し等、商店街の活性化を図る事業への支援する。
3		北海道バルーンフェスティバル開催事業	1,600万円	北海道バルーンフェスティバルの開催や、熱気球人材育成事業を行う組織委員会に対して補助する。
4		DMO推進事業	2,855万円	観光地域づくり推進組織(DMO)のマーケティング調査や旅行商品開発調査等の取り組みを支援する。
5	新	サイクルツーリズム推進事業	60万円	ナショナルサイクルートの活用のため、サイクリスト受け入れのための環境整備や情報発信を行う。

✳ 防犯・防災・消防

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		消防庁舎建設事業	5,086万円	消防庁舎建設事業に伴う第2期工事として、消防団員駐車場を整備する。

✳ 子育て支援・教育・文化

No	新	事業名	予算額	事業内容
1	新	子育て世代包括支援センター(基本型)運営事業	77万円	乳幼児期から切れ目のない支援の提供に向け相談窓口を整備し、子育てに係る機関が連携し取り組みを進める。
2		北海道上士幌高等学校振興会助成事業	5,300万円	上士幌高等学校の存続に向けた取り組みを進める振興会への助成により、高校の魅力化を推進する。
3		まなびの広場開設事業	728万円	上士幌学の充実により上士幌高校の魅力化を図るとともに、中高生の長期休業中の居場所づくりを通じて地元進学率の向上を目指す。
4	新	歴史資料調査研究専門指導員設置事業	276万円	児童生徒、学校や地域社会の実態、郷土の歴史などの専門的事項を教育研究所と連携して調査研究する専門指導員を設置する。
5		異文化交流推進事業	1,120万円	国際理解と異文化交流等を推進するため、認定こども園に外国語指導講師(ALT)および国際交流推進員を配置する。
6	新	学校空調設備設置事業	4,003万円	小学校における児童、教職員の熱中症対策のため教室へエアコンを設置し、学習環境の充実を図る。
7		小学校教育充実事業	5,150万円	学力・体力の向上と体験活動の充実のため、少人数学校教諭や専科担当教諭等を配置する。また、大学との授業研究連携を行う。
8	新	学校ICT環境整備事業	697万円	校務用パソコンを更新し、リモート会議やオンライン研修に対応し、教職員の職場環境の改善を図る。
9	新	学校空調設備設置事業	1,451万円	中学校における生徒、教職員の熱中症対策のため教室へエアコンを設置し、学習環境の充実を図る。
10		中学校教育充実事業	1,835万円	学力・体力の向上と体験活動の充実のため、特別支援教育担当教諭、学校教育推進支援教員を配置する。
11		コミュニティスクール事業	1,231万円	学校運営協議会の活動を通して、コミュニティ・スクールを活用した地域とともにある学校づくりを推進する。
12		かみしほろ学園推進事業	874万円	幼保小中高の一貫性の確立、課外活動の充実、体験活動の充実を進め、子ども教育ビジョンの具現化を図る。
13		スポーツ教室及び講習会経費	194万円	スポーツに親しむ環境を整える。特に幼少期から運動に関わる機会の創出し、運動能力の向上を図るため、児童体操教室を実施する。
14		体育施設維持管理経費	2,273万円	各種体育施設の適正な維持管理、効率的な運営を行う。本年度は町民テニスコートのフェンス更新を実施する。

✳ 保健・医療・福祉・介護

No	新	事業名	予算額	事業内容
5		高齢者等在宅介護支援事業	312万円	在宅の要介護者本人の経済的負担や家族の介護負担感の軽減を図るため、介護用品の支給や家族介護慰労金を支給する。
6	新	特別養護老人ホーム設備改修費助成事業	1,000万円	特別養護老人ホームの施設設備改修に対する補助として、ペットセンサー等の導入によるICT化を支援する。
7		地域医療振興対策事業	1億4,834万円	町民が安心して受診できる地域医療体制を維持するため、救急医療の確保等、行政と医療機関が連携し、一次医療圏機能の充実を図る。
8		新型コロナウイルス感染予防対策経費	440万円	一時滞在住宅生活支援等の物品の整備、医療関係職員や入所者、無症状者へのPCR検査費用の助成により、感染拡大の防止を図る。
9		新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	1,997万円	ワクチン接種に係る職員体制確保、コールセンターの設置等、円滑にワクチン接種を進めるための体制を整備する。
10		1歳6か月児・3歳児健康診査事業	246万円	1歳6か月児・3歳児健診により発達や発育を確認し、障がいや疾病を早期発見するとともに、栄養指導等を行い親子の健康増進を図る。
11		妊婦健康診査事業	752万円	妊娠中の健康診査費・交通費を助成し経済的負担を軽減する。
12	新	子育て世代包括支援センター(母子保健型)運営事業	198万円	産婦健診費用の助成や産後ケアを実施することで、妊娠期から育児期への切れ目のない支援を提供する。
13		健康診査経費	462万円	健康診査により疾病の早期発見や適切な治療につなげ、疾病の発症・重症化予防を図る。
14		40歳スタート・脳ドック検診事業	125万円	40歳の全町民に対して脳ドックおよびメタボ検診を無料にし、生活習慣病の早期発見と早期治療を目指す。
15		地域リハビリテーション活動支援事業	87万円	リハビリテーション専門職の居宅訪問や地域サロン等の住民活動の場面において、介護予防に関する技術的助言を行う。
16		介護予防普及啓発事業	214万円	高齢者自身による健康管理を促し、介護予防教室や高齢者体力・認知力測定会を実施する。
17		地域包括支援センター運営事業	1,004万円	包括的支援の相談対応と介護予防事業の実施、介護予防支援計画の策定等、高齢者の自立に向けた支援を行う。
18		成年後見制度利用支援事業	87万円	成年後見制度の申し立て支援や低所得者への後見報酬費用を助成する。
19		認知症総合支援事業	80万円	認知症の早期支援に向けて、関係機関との連携を図り、症状を悪化させず適切な支援に結び付ける認知症初期集中支援に取り組む。
20		生活支援体制整備事業	1,419万円	地域住民による互助の関係づくり等を進める生活支援コーディネーターの業務委託により、生活支援体制整備に取り組む。
21		在宅医療・介護連携推進事業	600万円	相談支援など切れ目のない在宅医療・介護を提供するため、医療・介護連携ステーションの運営を老健かみしほろへ委託する。

✳ 環境・衛生・労働

No	新	事業名	予算額	事業内容
1		高齢者運転免許自主返納支援事業	6万円	運転免許証を自主返納した高齢者に対して運転経歴証明申請手数料等を補助し、免許返納制度の利用促進を図る。
2		高齢者安全運転支援事業	50万円	高齢運転者による交通事故防止と被害軽減を目的として、ペダル踏み間違い加速抑制装置を整備する費用の一部を助成する。
3	新	緑化推進事業	140万円	町民との協働により、国道273号沿いの植樹樹等の緑化活動の推進と拡大を図る。
4		老朽施設解体撤去促進事業	500万円	地域の防犯対策・防災対策と住環境の維持向上のため、老朽施設の解体撤去費用の一部を助成する。
5		無料職業紹介事業	312万円	まちづくり会社との業務連携により、町内企業への就労希望者と求人のマッチングを行い、産業振興、移住・定住の促進を図る。
北十勝2町環境衛生処理組合予算				
6		焼却施設炉本体等補修経費	6,237万円	焼却設備、灰出し設備の整備を行う。
7	新	一般廃棄物最終処分場拡張経費	1,361万円	一般廃棄物最終処分場の容量が限界を迎えるため、拡張をするための調査設計経費。

◆ 令和3年度のふるさと納税の寄付額(入金額ベース)

寄付別	令和4年3月11日現在		割合
	件数	金額	
一般寄付	53,746件	8億4,273万円	56.0%
指定寄付	41,688件	6億6,097万円	44.0%
合計	95,434件	15億 370万円	100.0%

▼ 指定寄付の使い道別内訳

指定用途	令和4年3月11日現在		割合
	件数	金額	
子育て・教育	24,201件	3億7,601万円	56.9%
医療・福祉・介護	6,803件	1億736万円	16.2%
農林業	5,709件	9,753万円	14.8%
観光	4,437件	7,137万円	10.8%
商工業	538件	870万円	1.3%

◆ ふるさと納税の主な活用事業 ※令和4年度事業への充当活用予定

❖ 子育て・教育 ふるさと納税・子育て少子化対策夢基金活用事業

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	高校世代までの子ども医療費助成拡大事業	229万円	229万円	-	-	子ども医療費の無料化を高校世代まで拡大。
2	バルーンスタンプ子育て支援カード事業	610万円	610万円	-	-	「子育て支援カード」を発行し、満点で5,000円分の商品券と交換。
3	子育て世代住宅建設支援事業	2,450万円	2,450万円	-	-	子育て世代の負担軽減と定住・移住促進のため、住宅購入費用を助成。
4	自然環境教育推進事業	71万円	71万円	-	-	小中学生に豊かな自然環境と地域資源を活かした体験活動を推進。
5	まなびの広場開設事業	728万円	728万円	-	-	中高生の居場所づくりを通じて地元進学率の向上を目指す。
6	プログラミング教育推進事業	38万円	38万円	-	-	小中学校におけるプログラミング教育の充実のため、外部講師と事業研究連携。
7	認定こども園保育料無料化事業	3,881万円	3,491万円	-	390万円	保護者の負担軽減のため、認定こども園保育料を完全無料化。
8	認定こども園異文化交流推進事業	1,120万円	1,120万円	-	-	幼児期からの異文化交流を図るため、外国語講師による指導を行う。
9	認定こども園遠距離通園支援事業	366万円	366万円	-	-	認定こども園遠距離通園者の送迎費用を助成。
10	中学校キャリア教育推進事業	50万円	50万円	-	-	各分野の一流の講師を招き生徒と対談を行う「大人トーク」を実施。
11	学校教育充実事業	6,985万円	6,985万円	-	-	小中学校における教育の充実を図るため、町費による教職員の配置。
12	子どもの夢・未来応援事業	116万円	116万円	-	-	著名人を招へいし、その技術や考え方に子どもたちが直接触れる機会を提供。
13	かみしほろ学園推進事業	874万円	588万円	286万円	-	「上土幌町子ども教育ビジョン」の目指す子ども像の具現化・見える化を進める。
14	児童体操教室実施事業	151万円	151万円	-	-	体操を通じてやればできるという自己効力感の醸成や体力向上を目指す。
15	町民テニスコート更新事業	1,650万円	550万円	-	1,100万円	町民テニスコートのフェンスが老朽化により危険なため更新する。
16	学校給食における地場産品利用促進事業	150万円	150万円	-	-	学校給食において地場産の農畜産物の利用促進を図る。
子育て・教育 計		1億8,612万円	※その他の未記載の事業を含みます			

ふるさと納税寄付金の使いみち



全85事業
総額4億639万円

令和4年度も

幅広い分野に活用していきます



全国の皆さまから上土幌町へ「ふるさと納税」として寄せられたご寄付は、令和3年度は約9万5千件、金額にして15億円を超えるご厚志をいただきました(3月11日現在)。ご寄付により上土幌町を応援していただきました皆さまに、心より感謝を申し上げます。
上土幌町では、ふるさと納税制度を通じて消費が拡大し、地元企業や生産者による特産品開発が進み、新たな雇用も生まれています。お受けした寄付金は、さまざまな分野で活用しております。
上土幌町に寄せられたふるさと納税のご寄付がどのように活用されているのか、その内容についてお知らせいたします。

❖ 農業・林業

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	農業担い手育成助成事業	96万円	96万円	—	—	農業の新規参入者への支援。
2	農地土壌炭素吸収源対策事業	279万円	100万円	179万円	—	緑肥の作付けをした畑作農家に緑肥種子費用の一部を支援。
3	圃場進入路整備支援事業	1,000万円	500万円	500万円	—	圃場進入路の改良と新設に係る費用の一部を助成。
4	酪農ヘルパー組合助成事業	250万円	100万円	150万円	—	酪農業の労働力確保対策。
5	家畜防疫対策事業	220万円	100万円	50万円	70万円	家畜伝染病の発生予防対策。
6	耕畜連携消化液利用促進事業	1,650万円	800万円	850万円	—	デントコーンの受託および消化液利用に対し助成。
7	農業後継者奨学資金等支給事業	90万円	90万円	—	—	農業に従事しようとする青少年への奨学金の支給。
8	農業後継者対策推進経費	100万円	100万円	—	—	農業後継者確保対策として、農業後継者対策推進協議会を支援。
9	有害鳥獣駆除経費	390万円	150万円	219万円	21万円	有害鳥獣による農作物等への被害対策。
10	林産業振興対策事業	861万円	300万円	264万円	297万円	経営合理化や担い手対策により、林業・木材産業を振興。
11	民有林造林促進事業	1,741万円	100万円	160万円	1,481万円	民有林整備保全のため補助。
12	町有林整備事業	5,655万円	421万円	1,226万円	4,008万円	林産振興を図るため、適切な森林施策を実施。
農業・林業 計		4,841万円	※その他の未記載の事業を含みます			

❖ 商工・観光

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	産業振興対策経費	2億5,249万円	235万円	5,204万円	1億9,810万円	新規創業等に対する支援等。
2	農林商工連携促進事業	504万円	100万円	404万円	—	地域の資源を活用した新商品開発等への支援。
3	商店街活性化対策事業	1,600万円	100万円	1,500万円	—	商店街の活性化を図る商工会へ補助。
4	旧土幌線アーチ橋維持活用事業	114万円	100万円	14万円	—	旧国鉄土幌線アーチ橋梁群の維持管理。
5	熱気球管理経費	179万円	120万円	59万円	—	熱気球のPRおよび町所有の熱気球の管理。
6	観光協会助成経費	630万円	500万円	130万円	—	観光協会への支援。
7	観光施設維持管理経費	1,803万円	1,000万円	575万円	228万円	町内観光施設の維持管理。
8	観光管理経費	649万円	200万円	449万円	—	観光パンフレット作製や印刷に係る経費。
9	北海道バルーンフェスティバル開催事業	1,600万円	1,200万円	400万円	—	バルーンフェスティバルの開催、および人材育成。
10	自然館維持管理経費	960万円	472万円	327万円	161万円	ひがし大雪自然館の運営。
商工・観光 計		4,027万円	※その他の未記載の事業を含みます			

❖ 健康・安心・いきがい・生涯活躍 ふるさと納税・生涯活躍いきがい基金活用事業

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	生涯活躍のまち 土幌創生包括プロジェクト事業	6,034万円	1,703万円	1,544万円	2,787万円	地域包括ケアの充実など、生涯活躍のまちを実現するための委託料。
2	緊急通報システム設置事業	144万円	144万円	—	—	独居高齢者等を対象に緊急通報システムを設置し、生活不安の解消を図る。
3	三愛介護サービス事業推進経費	1,741万円	1,165万円	—	576万円	介護要支援者等に対する町独自の生活支援サービスを提供。
4	高齢者及び障害者除雪費助成事業	20万円	20万円	—	—	除雪費の助成と除雪ボランティアの経費負担により、高齢者世帯等の除雪を支援。
5	高齢者等福祉バス運行事業	2,089万円	2,089万円	—	—	高齢者や障がい者等の外出支援を目的としたバスの運行。
6	高齢者等在宅介護支援事業	312万円	312万円	—	—	介護者等に介護用品を支給し、介護に係る負担を軽減。
7	社会福祉施設等通所費助成事業	33万円	33万円	—	—	通所費の助成を行い、障がいのある人やその家族の負担軽減を図る。
8	健康診査経費	462万円	426万円	—	36万円	基本健診やがん検診等を実施し、生活習慣病等を早期発見・早期予防する。
9	女性がん検診普及啓発キャンペーン事業	329万円	329万円	—	—	子宮・乳がん検診の受診率を向上させ、早期発見・早期治療につなげる。
10	40歳スタート・脳ドック検診事業	125万円	125万円	—	—	40歳時の検診費用と、一般町民に対する脳ドック検診費用を助成。
11	生涯学習フェスティバル開催事業	586万円	253万円	80万円	253万円	地方創生、生涯活躍、健康長寿を大きな柱とするかみしほろ塾に基金を充当。
健康・安心・いきがい・生涯活躍 計		7,788万円	※その他の未記載の事業を含みます			

❖ 医療・福祉・介護

No	事業名	総事業費	寄付金活用額	一般財源	その他の財源	事業内容
1	介護保険サービス利用者負担軽減措置助成事業	81万円	20万円	—	61万円	介護保険サービスの利用者負担軽減のため、社会福祉法人へ助成。
2	老人クラブ活動育成推進経費	185万円	100万円	54万円	31万円	老人クラブの活動に対する支援。
3	高齢者等福祉サービス助成事業	2,623万円	800万円	1,823万円	—	高齢者等の福祉サービス事業への助成。
4	障害者地域生活支援事業	1,497万円	400万円	287万円	810万円	障がい者への地域生活の支援。
5	障害福祉サービス助成事業	315万円	200万円	115万円	—	障害福祉サービス事業所運営補助。
6	地域医療振興対策事業	1億4,834万円	900万円	8,884万円	5,050万円	医療機関への支援や医師確保対策。
7	心の健康づくり支援事業	19万円	7万円	—	12万円	自殺の予防啓発活動。
8	1歳6ヵ月児・3歳児健康診査事業	246万円	100万円	78万円	68万円	1歳6ヵ月児・3歳児健康診査の実施。
9	妊婦健康診査事業	752万円	300万円	414万円	38万円	妊娠中の健康診査経費、交通費の助成。
10	未熟児養育医療費給付事業	120万円	10万円	10万円	100万円	未熟児に対する養育医療費の給付。
11	特定不妊治療費等助成事業	100万円	52万円	48万円	—	不妊治療費、不育症治療費の助成。
医療・福祉・介護 計		5,371万円	※その他の未記載の事業を含みます			